事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

1186 ホームレス対策事業

1100		ハームレヘ州東手木
[長期総合計画]	j	
分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	1	生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度の適正な実施

[事業基本情報]

2 4 7/14							
事業区分(1)	事業経費	○ 管理経費					
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区分(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	民生費					
会計・	項	社会福祉費					
予算区分	目	社会福祉総務費					
	大事業	社会福祉総務事業 (生活支援課)					
	中事業	ホームレス対策事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	生活支援課	真嶋 泉	435-1205
事業実施の根拠法令			•	関連課		•	

1	事業内容								
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)		全体事業概要				
	ホームレスの自立の支援等に	に関する特別措置法の規定に	基づき、本市	和歌山市の実	青に即したホームレス対策をす	るため、和歌山市におけるホー	-ムレスの実態調査を行う。		
	の実情に即したホームレスが	施策を実施する。							
事									
事業目的									
目的									
143									
\vdash		平成28年度	平成2	9年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度		
		ホームレス実態調査の実施@	ホームレス実施	悲調査の実施(ホームレス実態調査の実施。	ホームレス実態調査の実施。	ホームレス実態調査の実施。		
		(平成29年1月に実施)	平成30年1月	月に実施)					
車									
事業内容									
内宏									

事業費等(千円)		平成2	8年度	平成2	平成29年度		平成30年度		1年度	令和02年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	 	500	301	500	304	500	305	400	0	400	0
伸び率	(%)	0%	1%	0%	1%	0%	0.3%	△20%	△100%	0%	0%
	正規職員	7, 948	8, 028	7, 897	7, 817	7, 833	7, 593	7, 593	0	7, 593	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7, 948	8, 028	7, 897	7, 817	7, 833	7, 593	7, 593	0	7, 593	0
国庫	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	500	301	500	304	500	305	400	0	400	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	り他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所要人数	正規職員	1.00	1. 01	0. 99	0. 98	0. 98	0. 95	0. 95	0.00	0. 95	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	・ホームレス	実態調査等委託	壬料 500千	·H						

3 目標及び実績

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	実施件数 (ホームレス実態調査件数)		目標値	1	1	1	1	1
		件	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	0%	0%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	ホームレス数		目標値	10	10	10	10	10
4-1		人	実績値	13	18	18		
成果指標			達成度(%)	130%	180%	0%	0%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III-7			
市	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方 向 性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
	コスト投入の方向性					

	国の動向を注視しながら、検討する。
おおまな年の担加	
担当課評価の根拠	
	今後、国の動向を注視しながら、ホームレス施策に取組む予定である。
見直し・改善内容	